



福山西ロータリークラブ 例会情報



(2020~2021年度)

[第 1419 回例会]-(09)

会 長 佐藤 教夫 幹 事 瀬尾 義裕

クラブ会長テーマ

「ひろげよう、ロータリーの輪を」

日 時	2020年9月15日(火) 12:30~13:30
場 所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点 鐘・ソング「それこそロータリー」 ゲスト・ビジターの紹介(出席報告参照) 食 事
例会情報	会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 ス マ イ ル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 ・第1回 戦略会議 そ の 他 報 告
その他情報	メークアップ情報(来週分) メークアップ情報(再来週分) 今 後 の 行 事 予 定 ク ラ ブ 活 動 報 告

*Ctrlキーを押しながらクリックするとそのページが表示されます。

【 会 長 挨拶 】

本日は、本年度第一回目の戦略会議です。

テーマは、昨年度、長期ビジョン検討委員会より提言のありました「例会出席・例会の在り方」です。これを元に、今後の会の運営方針を検討してまいります。

皆様すでにご存じですが、昨年度の、長期ビジョン検討委員会の提言のうち「④例会出席・例会の在り方について」の要点のみ読んでみます。

「例会運営に当たるものは、事業に従事すべき貴重なお時間を割いて例会に参加する会員に、それに値するメリットを与える義務があります。会長の時間、議事、各種の報告、卓話、そのひとつひとつがロータリー運動の質を高め、参加者の心に深い感銘を与える内容であってこそ、初めて例会出席の意義が満たされるのです。

例会出席の重要性を認識したうえで結論としましては、連続皆出席はロータリアンとしては尊敬に値する行為で、表彰する必要があると思いますし、他クラブへのメイクアップは大いに奨励すべきですが、電話だけの形式的なメイクアップについては廃止すべきではないかと思えます。

中身の無い形式的な連続出席に満足するのではなく、実質的な出席率のアップを目指して行くのがクラブの活性化を図るうえで最も必要なのではないのでしょうか。

また、安易な例会変更も慎むべきではないのでしょうか。」となっております。

メイクアップはどうしても出席できない場合に、出席を補填するものですが、これもロータリーの活動の長い歴史の中で、変化して来た様です。

特に、2001年のシカゴ規定審議会では、各クラブの理事会での裁量で、出席免除の条件や会員資格を終結させないなど、緩和されて来ている様に思われます。

- ・半期例会出席率が60%に達せず、またホームクラブ出席率が30%に達しない場合、もしくは連続4回例会欠席の場合も、理事会の裁量で会員資格を終結させないことができる。
- ・例会時間の60%に出席できなかった場合、理事会が妥当と認めれば出席扱い。
- ・クラブがスポンサーした行事、会合、理事会が承認した奉仕委員会会合への出席、理事会への出席を例会出席と認める。
- ・ローターアクト、インターアクト等への出席でメイクアップと認める。
- ・会員の出席免除の条件をクラブ理事会が決定することができる。
- ・メイクアップ期間について、1995年に例会の前後14日とされましたが、昨年2019年の規定審議会では、「欠席した例会のメイクアップを同じロータリー年度内に行うことができる」と変更されています。

最近、会員増強委員会でまとめて頂いた「新会員のためのロータリー情報」に例会出席についての規定等が、大変わかり易く記載されておりますので、これも参照しながら、戦略会議を進めてまいります。

[表紙へ](#)

【 プ ロ グ ラ ム 情 報 】

【第 1 回戦略会議】

《例会出席とメイクアップの在り方》

長期ビジョン検討委員会よりの提言をもとに、上記テーマについて、検討しました。

(本日の会員の皆様からの意見をまとめ)

- メイクアップすると余分な経費が掛かるので、なんとかならないか
- 気軽に他クラブへメイクアップに行ける仕組みが必要では
- 昔は、例会前に会場へ来て、名前を書けば出席扱いとしたこともあった
- 電話でメイクアップしてもらう時はちゃんと三ヶ島さんに連絡するべき
- 連続皆出席と通算皆出席の違いは
- 出張が多いので、例会が少ないと出席の機会が少なくなる
- 電話でメイクアップするのか、欠席するのかはっきり意思表示が必要
- 無断欠席はやめましょう
- どうするのかは個人の判断とするべき
- 出席するかどうかは個人の問題なので、制度的には今のままでよい
- ガバナー月信にも出席率が表示されるので、あまり低いのも問題
- 出席も大事ですが、仕事を優先してください

(会長コメント)

個人の問題なので、個人の判断で対応すべき、という意見が多かった様です。

メイクアップについても、期間や、委員会出席などで代替えできるなど、以前よりかなり緩和されております。「実質 100%出席」をめざし、「電話だけの形式的なメイクアップについては廃止すべき」を実現する為には、どの様な対策が必要か、何を改革して行けばよいのか、今後、もう少し検討が必要かと思えます。

他クラブへのメイクアップにも行きやすい環境づくりも検討してまいりたいと思えます。

[表紙へ](#)